



1. マンションの
リノベーション



2. 新築住宅

3. 新築住宅



4. キッズスペース
付シェアオフィス

5. 相馬でエビ釣り

6. 近場でキャンプ

7. 息子さん達と地
元食材を料理し
たランチの様子



笑顔が素敵な美穂さん



らくらすDESIGN 一級建築士事務所 (<https://rakurasu-design.com>)



今回は、弘前市街地にて一級建築士事務所を営む佐藤美穂さん。岩手県釜石市出身で、関東にて大学院まで建築の勉強をし、建築設計事務所で4〜5年の経験を積んで独立。ご主人の転勤に合わせて関東圏と弘前にて資格を生かし仕事をしてきた。

「自宅は和徳にありますが、散歩していると挨拶や会話をしてくれる方が多く、子どもへの地域の目が優しいです。休日は家族でアウトドアに出掛けますが、近場で遊べる場所が多いところが魅力です。都内在住の友人は2〜3時間かけてキャンプ場まで行くのに対して、弘前の場合は20分位で行けちゃいます！」

相馬は緑が豊富で、アウトドアをしに行く場所というイメージです。ロマントップアやエビの釣り堀にも行きますよー

震災後には出身地の釜石と東京の二拠点生活をしながら、復興後を見据えて町の強みを作ろうと、



農業振興課
石田有希子

地域の思い出を形にしたお菓子作りや町歩きマップ作成など、協力者を見つけないが邁進してきた。

柔らかい雰囲気をお持ちの美穂さん。しかし精力的な人柄はどこから来ているのか

「小さい頃、周りに何もなかったのが理由かも知れません。自分で工夫して遊ぶことを覚えたい、『大人になったらこういうことやりたい！』というモチベーションに繋がった気がします」

地域になじむには？

「結局、長い時間を過ごすしかないと思います。新しく来た人は、覚悟や続けていく姿を見せることが、地域に入っていく礼儀として必要なのではないでしょうか。」

今は、積雪も地域の個性だと受け止めています。厳しい冬があるからこそ、春を迎える喜びはひとしお！ 短い夏にはアクティブに動き回り、秋には実りを堪能する。四季を色濃く感じられる環境と、自然のリズムと人のリズムが一致している暮らしに豊かさを感じています。建築の設計やまちづくりの企画をする時にも、この地域ならではの魅力を引き出していきたいと考えながら取り組んでいます」